

令和元年度 第2回山梨県文化財保護審議会 議事録

- 1 日 時：令和2年1月17日（金） 15：00～16：10
- 2 場 所：山梨県庁防災新館4階（409会議室）
- 3 出席者（敬称略）
（委員）萩原三雄・有賀祥隆・五味文彦・笹本正治・鈴木規夫・鈴木麻里子・
麓和善・北原糸子・十菱駿武・白井久美子・末木健・中込睦子・
福田アジオ・堀内眞・輿水達司・湊秋作・望月一二（17名）
（事務局）村松課長 今泉文化財企画調整監 柳沢総括課長補佐
文化財保護担当（4名）・埋蔵文化財担当（4名）
- 4 傍聴者等の人数 0名
- 5 会議次第
 - （1）開会
 - （2）課長あいさつ
 - （3）会長あいさつ
 - （4）議事
 - （5）その他
 - （6）閉会
- 6 議事
 - （1）文化財の県指定について
○有形文化財（歴史資料） 1件
八王子神祈願図絵馬 一面
 - （2）報告事項
・各部会の開催状況、文化財の指定等の状況
- 7 その他

「6 議事」の概要

(1) 文化財の県指定について

1) 有形文化財（歴史資料）八王子神祈願図絵馬 一面

○議長

- ・議事に入る。有形文化財（歴史資料）について、担当委員から説明をお願いする。

○担当委員

- ・調書に基づいて説明。
- ・県内に現存する小絵馬で桃山時代(1599年)まで遡る例は少なく、その中でも大型であり、図様もすばらしい。当時の検地帳にも奉納した人物の名前が記されており、絵馬が慶長4年(1599)に製作され、奉納されたことが明らかである。願文の記載内容も地域の繁盛と地域住民の寿命長久を願ったものであり、山中十二箇村の柚(そま)の実態を知るうえで重要であることから山梨県指定文化財(有形文化財)指定を受けるに十分なものと判断する。

○議長

- ・異議がないので、県指定文化財として答申する。

(2) 報告事項について

○事務局説明

- ・各部会の開催状況、文化財の指定の状況、文化財の現状変更の状況について

「7 その他」の概要

○事務局

- ・本日審議いただいた案件は、後日開催予定の定例教育委員会に諮る予定である。
- ・次回の審議会は、令和2年の夏に開催予定である。

以上